



平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本社宅サービス株式会社
コード番号 8945 URL <http://www.svataku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹 晃弘
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 竹村 清紀

TEL 03-5229-8700

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	1,527	1.0	116	△10.1	119	△9.8	73	△5.7
26年6月期第1四半期	1,512	1.2	129	32.0	132	35.0	77	58.6

(注)包括利益 27年6月期第1四半期 105百万円 (△35.7%) 26年6月期第1四半期 163百万円 (222.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	17.90	17.05
26年6月期第1四半期	19.48	18.35

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
27年6月期第1四半期	5,769		2,328			39.8
26年6月期	5,070		2,302			44.7

(参考)自己資本 27年6月期第1四半期 2,295百万円 26年6月期 2,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	23.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 6月期の連結業績予想(平成26年 7月 1日～平成27年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,303	6.5	253	△6.0	261	△5.3	157	△3.2	38.60
通期	6,926	8.5	569	3.8	608	0.5	365	19.4	89.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期1Q	6,194,300 株	26年6月期	6,170,700 株
27年6月期1Q	2,100,148 株	26年6月期	2,137,348 株
27年6月期1Q	4,086,518 株	26年6月期1Q	3,979,718 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融緩和策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善傾向が見られるなど、景気は緩やかな回復基調となりましたが、一方で、先行きについては、企業の設備投資に一部弱さが見られることや個人消費の下振れ懸念などがあり、依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、社宅アウトソーシング事業における新規導入検討企業の増加を背景に、顧客ニーズに応えるための高品質な体制をより強固にするとともに、施設総合管理事業においても、施設管理サービスのお客様満足度をさらに上げるべく、サービス品質の向上への取組みを積極的に行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は15億27百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は1億16百万円（同10.1%減）、経常利益は1億19百万円（同9.8%減）、四半期純利益は73百万円（同5.7%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次の通りであります。

①社宅管理事務代行業

社宅管理事務代行業においては、経営環境の改善を背景に、受託収入の根幹となる業務委託料及びその他の収入が概ね堅調に推移した結果、売上高は7億76百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益1億21百万円（同1.5%増）となりました。

②施設総合管理事業

施設総合管理事業においては、マンション管理収入は堅調だったものの修繕工事関連の売上に一部月ずれ等が発生し、売上高は7億50百万円（前年同期比1.1%減）となりました。また、事業拡大に備え将来成長に対応した体制整備に注力したこともあり、営業損失5百万円（前年同期営業利益9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億99百万円増加し、57億69百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ6億44百万円増加し、45億28百万円となりました。これは主に営業立替金の増加7億56百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ55百万円増加し、12億41百万円となりました。これは主に保有株式の時価評価に伴う投資有価証券の増加50百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ6億73百万円増加し、34億41百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億52百万円増加し、32億8百万円となりました。これは主に短期借入金金の増加8億46百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、保有株式の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加31百万円等により前連結会計年度末に比べ26百万円増加し、23億28百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び連結会計年度の業績予想につきましては、平成26年8月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,879,835	1,825,232
売掛金	230,793	152,751
営業立替金	1,169,908	1,926,459
商品	39,206	36,376
仕掛品	5,642	723
原材料及び貯蔵品	4,284	4,281
その他	557,533	585,712
貸倒引当金	△2,833	△2,827
流動資産合計	3,884,370	4,528,709
固定資産		
有形固定資産	119,386	116,744
無形固定資産	183,916	190,769
投資その他の資産	882,498	933,502
固定資産合計	1,185,801	1,241,016
資産合計	5,070,172	5,769,726
負債の部		
流動負債		
買掛金	241,515	180,505
短期借入金	931,000	1,777,000
未払法人税等	157,162	62,409
営業預り金	491,518	465,111
賞与引当金	28,314	99,295
役員賞与引当金	33,961	8,298
その他	672,665	615,709
流動負債合計	2,556,137	3,208,330
固定負債		
退職給付に係る負債	176,322	178,303
その他	35,701	54,788
固定負債合計	212,023	233,091
負債合計	2,768,160	3,441,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	632,169	635,420
資本剰余金	382,017	399,367
利益剰余金	1,883,716	1,876,204
自己株式	△756,428	△743,297
自己株式申込証拠金	27,230	—
株主資本合計	2,168,704	2,167,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,865	127,718
その他の包括利益累計額合計	95,865	127,718
新株予約権	37,440	32,890
純資産合計	2,302,011	2,328,304
負債純資産合計	5,070,172	5,769,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,512,349	1,527,385
売上原価	1,220,043	1,237,649
売上総利益	292,305	289,736
販売費及び一般管理費	163,235	173,677
営業利益	129,069	116,058
営業外収益		
受取利息	599	1,017
受取配当金	8	8
受取手数料	255	247
投資事業組合運用益	878	1,092
補助金収入	2,100	1,121
その他	73	259
営業外収益合計	3,915	3,746
営業外費用		
支払補償費	888	210
消費税等調整額	—	381
営業外費用合計	888	592
経常利益	132,096	119,213
特別利益		
投資有価証券売却益	60	—
新株予約権戻入益	—	31
特別利益合計	60	31
税金等調整前四半期純利益	132,156	119,244
法人税等	54,594	46,089
少数株主損益調整前四半期純利益	77,562	73,154
四半期純利益	77,562	73,154

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	77,562	73,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,666	31,852
その他の包括利益合計	85,666	31,852
四半期包括利益	163,228	105,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,228	105,007
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	社宅管理事 務代行事業	施設総合管 理事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	753, 209	759, 140	1, 512, 349	—	1, 512, 349
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	94	1, 228	1, 323	(1, 323)	—
計	753, 303	760, 368	1, 513, 672	(1, 323)	1, 512, 349
セグメント利益	119, 460	9, 909	129, 369	(300)	129, 069

- (注) 1. セグメント利益の「調整額」は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	社宅管理事 務代行事業	施設総合管 理事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	776, 883	750, 502	1, 527, 385	—	1, 527, 385
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	94	1, 555	1, 650	(1, 650)	—
計	776, 978	752, 057	1, 529, 035	(1, 650)	1, 527, 385
セグメント利益又は損失 (△)	121, 220	△5, 906	115, 313	744	116, 058

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の「調整額」は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。